

1 屯田資料館が開館中です

4月29日（日）から屯田資料館（野幌代々木町38-11）が開館しました。この建物は明治17年頃に建てられた野幌屯田兵第二中隊本部で、北海道の有形文化財に指定されています。館内には資料や備品などが展示され当時の生活をうかがい知ることができます。開館日時は11月3日（土）までの毎週土・日・祝日の9時30分から17時まで（入館は16時30分まで）、入場料は大人100円、小中学生50円です。



2 江別ときめいく、リニューアルオープン

市内および近郊の障がい者就労支援施設で作られたパンやお菓子、せっけんなどを市内の障がい者が販売する「江別ときめいく」が、1か月間の休業を経て4月27日（金）から営業を再開しました。同日、オープンセレモニーが開かれ、早速多くの方が訪れていました。

江別ときめいくはイオン江別店1階フードコートで営業しています（10時～17時、月・木曜日休み）。



3 蒼樹大学入学式

5月10日（木）、65歳以上の高齢者が学ぶ「江別市蒼樹（そうじゅ）大学」の入学式が野幌公民館で行われました。今年は82人が入学。各分野の専門家による講演のほか郷土史やコーラスなどを2年間にわたって学びます。入学式後に行われた第1回目の講座では全員で校歌「蒼樹の丘」を練習しました。



4 さくらんぼひろば

5月17日（木）、双子など多胎児の親子と一緒に遊ぶ「さくらんぼひろば」が子育て支援センターすくすくで行われました。「さくらんぼひろば」は育児の大変な多胎児の母親のリフレッシュ・情報交換の場で、子どもたちにはゆったりとした遊び場を提供します。

この日は双子3組、三つ子2組総勢19名が参加。子どもたちは広い室内を思いっきり遊びまわり、終始賑やかであったという間に時間が過ぎていました。



北海道江別市役所

☎ 067-8674 北海道江別市高砂町6 ☎ 011-382-4141（代表）

HP = <http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/> Email = kouchou@city.ebetsu.lg.jp

江別市の人口と世帯（平成24年5月1日現在） **121,133人**（対前月+193人） **54,172世帯**（対前月+294世帯）

障がいのある方のための、点字とカセットテープによる「広報えべつ」もあります。

【詳細】 福祉課障がい福祉係 ☎ 381-1031

第23回えべつやきもの市 7月14日（土）・15日（日）

「えべつやきもの市」は、毎年7月第2土・日曜日に開催されます。市民による実行委員会が主催し、毎回、道内の陶芸家や金属・ガラス作家を中心に、陶芸サークル、「やきもの」にこだわった飲食店など300店以上が出演します。恒例の「れんがドミノ」のほか、参加・体験型イベントなども盛り込まれ、楽しさいっぱいです。

作り手と使い手の交流を楽しみながら、すてきな「やきもの」を見つけてみませんか。

【詳細】 えべつやきもの市実行委員会事務局（NPO法人やきもの21内）

☎ 391-2160 Eメール = ichi@yakimono21.org

